

みるく通信

支えが つながる 輪は ながれ
じかともいらい 絆が ぞきま
みんなと 大丈夫 になりま



あたまの体操 「漢字の足し算」

次の文字を組み合わせて二字熟語をつかって下さい。答えは裏面の一番下にあります。(例：日++寺+言= 時計)

- ①可+口+日+日+欠+可
- ②巾+里+白+金+魚
- ③火+火+千+言+言+口
- ④火+佳+木+欠+九
- ⑤次+色+豆+女+曲

【ことわざを知る】 Part. 8

「お前百までわしゃ九十九まで」

夫婦がいつまでも仲良く暮らして、長寿を願うこと。「お前」は夫、「わしゃ」は妻のこと。このあとに「共に白髪のはえるまで」と続く俗謡から出た言葉。なお、この歌を男が歌ったものとすれば、「お前」が百歳で、「わしゃ」は九十九歳の白寿となる。夫婦が末長く幸せに長生きすることを願った祝いの歌の一説。

「千里の道も一歩から」

遠い千里の旅路も、出発する時は自分の足元の一歩から始まるということ。ここからどんなに大きな目標や計画も、それを実現するには身近な実行から始まるものだという意。「千里」は遥かな遠い距離の譬え。「千里の道も一歩より始まる」ともいう。

みなさまが健康でありますように・・・心をこめてお届け致します。

株式会社 丹後乳販

京丹後宅配センター TEL 0772-62-0526
 宮津与謝野宅配センター TEL 0772-42-4649
 丹後乳販ホームページ <http://www.tangomilk.com/>



【あたまの体操の答え】 ①唱歌 ②錦鯉 ③談話 ④雑炊 ⑤艶姿

丹後・但馬「野の花日記」 Part.9



◇ごあいさつ

夏の厳しい暑さも緩み、いよいよ秋到来ですね。今月の花はまさに外吹く風が肌寒く感じる季節となりました。今回はこの時期、丹後のあちこちに見られる黄色い花のお話です。名前は背高泡立ち草。名前の由来は、同じ属のアキノキリンソウの別名である泡立ち草よりも草丈が高いことから、「泡立ち」とは、花がお酒を醸造する時の泡立ちに見立てられたことや、この植物が草木染に利用されるときに、煮立てると泡が立つことからきているそうです。

◇今月の「野の花」

背高泡立ち草は身近に見られる花ですが、日本の花ではありません。北アメリカ原産の帰化植物で、一部で戦前から鑑賞されていたようですが、広まったのは戦後、養蜂業者が、晩秋の花の少ない時期の「蜜源」として、積極的に種子を散布したからだといわれています。今のように大繁殖に至ったのは、まず、背高泡立ち草は種子だけで増えるのではなく、地下茎でも増える植物であることや、根から周囲の植物の成長を抑制する化学物質を出すことからでしょう。

☆ひとりごと☆

一時期、背高泡立ち草は、「花粉症の基」と言われたことがあります。実際は最初の方にもお伝えしたように、蜜源植物であり、花粉をミツバチなどに媒介させる植物なので、花粉症の原因になる風で花粉を飛ばす風媒花ではありません。かわいそうに一度汚名を着せられるとなかなかイメージの回復に時間がかかります。植物も人間のようにしゃべれたらならば、本当の自分の姿をもっとアピールでき、悪いイメージの花にはならなかっただろうに・・・まったく気の毒な花です。

今月の色&花

こちらのコーナーでは月毎にその月を象徴する色と花を取り上げています。

10月の色・・・「オレンジ」

だんだんと空気が冷えてきて、山々が秋の色に染まりつつある今日この頃ですね。今の時期を代表する色といえば、紅葉の色、柿などの果物の熟した色である「オレンジ」ではないでしょうか。明るくエネルギッシュなオレンジ色は人の心を暖かくします。

10月の切り花「コスモス」

只今いろんな場所でコスモスを目にすることが出来ます。秋風にそよぐその姿はなんとも可憐ですね。コスモスの色はピンクや白が主流ですが、最近はオレンジ色の種類も登場しています。皆様は、オレンジ色のコスモスを見られたことがありますか？



花言葉・・・「乙女の真心」「調和」「美麗」 etc

文・・・日本ナチュラルカラーリストスクール京都北校（花かたにし内）
講師 香山祐子